



KEIRYOKAI

produced by

医療法人圭良会

グループホームこんぴら
サンライズ
こんぴら

こんぴら

vol.8

2008 春号

特集：外部評価について②

特集：「へえ〜っ、そうなんだ!?
~昔の人はすごい!!~」 第2回

小規模多機能型居宅介護

サンライズこんぴら開設

編集後記

関連機関



グループホームこんぴら

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います。

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感もてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

特集:外部評価について! NO.2

グループホームこんぴらでは、10月25日に平成19年度外部評価訪問調査を受けました。2回にわたり外部評価についての特集を組みましたが、今回はその第2弾です。



Q

評価結果が分かるまでの流れは?

A

訪問調査を終えた調査員は、調査結果を評価機関に提出します。評価機関は、提出された調査結果に基づき審査を行い、評価を確定します。その結果を事業所へ通知し、また公開します。

Q

評価結果は、職員や家族しか見ることができないの?

A

評価結果は①自己評価の結果②外部

評価の結果をインターネットで見ることができます。評価結果概要表には、事業所や利用者の概要(情報提供表より抜粋)が記載されています。そのため評価結果のみではなく事業所の情報を総合的に見ることができます。

ワムネット

(独立行政法人福祉医療機構HP)

<http://www.wam.go.jp/>

また、グループホームこんぴらでは訪問された方に見ただけのように、各ユニットの玄関にファイルを置いています。

外部評価を受け、評価結果から抽出された改善点に対して、計画を立て実行し評価を行い更なる改善を図り、サービスの質の向上に向け全職員で取り組んでいきます。

Q

通知された結果について事業所は何かするの?

A

サービスの改善につなげてこそ、評価に取り組んだ意味があるのです。そのため、評価結果から明らかになった改善点に対して、職員全員で改善の為の計画を立てて実行していきます。また、事業所はご家族に評価結果を伝えます。ご家族は、評価結果と今後の方針を事業所から受け取り、実際にどのような改善が図られたかを見守ります。ご家族の見守り、参加が事業所のサービスの質を向上させるのです。

特集 <お料理の知恵>
へえっ、そうなんだ!?
～昔の人はすごい!!～

第2回



3 ふたなし沸騰で、水道水もおいしく飲める。

お茶のおいしさは、いれる水に左右されます。水道水は、カルキ臭が気になるので、お茶には使わないという人も少なくないのでは?でも、上手に沸かせば大丈夫。コップは、やかんのふたを取って火にかけ、沸騰したらしばらく沸かしっぱなしにすること。塩素などが蒸発してにおいも消え、普通に沸かすよりもおいしく飲めます。

4 水っぽいカレーは、ジャガイモで節約!

カレーやシチューを煮るとき、水の量が多すぎてルーがゆるくなってしまったら、ジャガイモのすりおろしを加えてみましょう。少しずつすりおろして混ぜながら煮ていると、でんぷんでだんだんとろみがついてきて、口当たりもやさしくなります。

*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえっ、そうなんだ!? 知らなかった～!昔の人はすごいなあ～」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部侑子)

サンライズこんぴら

●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

こんぴらだより理事長挨拶

雪花がちらつく寒い冬がおわり、春の陽射しが待たれる頃となりました。このたび、琴平町内において、小規模多機能型居宅介護サンライズこんぴらを開設いたしました。地域の中で高齢者の方が、自分らしい

暮らしを継続できるよう、通い・泊まり・訪問を組み合わせたサービスを提供し、在宅生活を支援させていただくよう努めますので、よろしく願いいたします。

理事長 森 伊津子

サンライズこんぴら開設

小規模多機能型居宅介護

サンライズこんぴら

平成20年2月3日オープンしました!



小規模多機能居宅介護ってどんなところ…??

介護が必要となった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を継続することができるように、利用者の状態や必要に応じて、24時間365日、切れ目なく暮らしを支える在宅介護サービスです。

サンライズこんぴらでは、えんがわで日向ぼっこをしたり、庭で散歩も出来るようになっています。泊まりの部屋は洋室・和室があります。



ご利用者・ご家族の状況に合わせて担当のケアマネジャーが調整します!!ぜひ一度、見学に来てください!

どんな人が利用できるの・・・??

- 琴平町に住所がある方
- 要支援1~2、要介護1~5の方

サンライズこんぴらを利用すると・・・??

- 少人数で家庭的な雰囲気の中、デイサービスを行います。ご利用者やご家族の状況に合わせて、サービスの提供時間や方法を調整します。
- 通いと同じ建物内に個室を用意しており、泊まっていただくことも可能です。急な泊まりにも対応できます。
- 急に通えなくなった時や夜間などに、ご利用者の自宅に出向きます。サンライズこんぴらに来られていない時も柔軟に自宅での生活を支えます。

編集後記

今回より、グループホームこんぴら、サンライズこんぴら合同で「こんぴらだより」を作成することになりました。グループホーム・サンライズ共に、地域の方に支えられ、よりよい事業所作りを目指していきますので、今後とも、よろしくお願いたします。

グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第8号
 発行元：認知症高齢者グループホーム こんぴら
 編集者：グループホーム こんぴらだより発行部
 住所：〒766-0002 仲多度郡琴平町167
 TEL:0877-73-0811
 FAX:0877-73-2507
 ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>
 (永生病院のホームページよりお進みください)
 eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
 発行年月日:平成20年4月1日

支援医療機関・介護保険事業所



永生病院
 〒769-0311
 仲多度郡まんのう町買田221-3
 Tel 0877-73-3300



森内科
 (グループホームこんぴら 建物の1階)
 〒766-0002
 仲多度郡琴平町167
 Tel 0877-73-4188



サンライズこんぴら
 (小規模多機能型居宅介護)
 〒766-0004
 仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
 Tel 0877-58-8600

- **いこいの森** (訪問看護ステーション) Tel 0877-73-3700
- **いこいの家** (通所介護) Tel 0877-73-3718
- **いこいの郷** (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655

